

定例会議議題

日時 2015年3月29日(日)

PM4:20~5:55

場所 全水道会館

1. 2015年度会員登録状況について

- ・正会員登録数 10,002名(2015年3月26日現在)
- ・オープン会員登録予定数 2,077名(2015年3月26日現在)

2. 第50回全日本サーフィン選手権大会について

- 第50回全日本出場枠、補欠枠と大会スケジュールについて(別紙 1-1、1-2、1-3)
- 正選手出場枠は確定しましたので、トライアル枠のある補欠枠のクラスはトライアルの結果を待って補欠順位が決定します。(トライアルから正規枠を獲得した支部は最下位に回る)補欠選考は2015年8月24日トライアル終了後、太東海岸で行います。
- 開会式 8月24日16時00分から17時30分予定
 - ・8月24日 スケジュール
トライアル 午前6時選手集合 競技開始 午前6時30分
トライアル終了予定 午前12時
 - ・エントリー確認 場所 太東海岸本部前
 - ①正規手続き終了選手のエントリー確認は不要になります。
午前8時から午前12時まで
支部長は参加賞 T シャツ、大会パンフレットその他参加賞等を現地大会本部前(太東海岸)まで取りに来てください。
 - ②トライアル通過者は随時エントリーができます。トライアル通過者は12時30分までにトライアルエントリーを終了してください。
エントリー時には参加賞 T シャツ、大会パンフレットその他参加賞等を渡します。
 - ③補欠エントリー
13時~14時30分まで 場所 太東海岸本部前
 - ④大会説明会について
14時30分から15時00分 支部長及び代理の方対象に説明します。
 - ⑤開会式
16時00分から17時30分予定
- JPSA と同日開催について
同日、別途開催します。
- NSA 設立 50 周年記念式典 (8月28日(金) ホテル大塚 予定)
- 全国支部長会議(定例会議) 8月26日(水) 19時から20時30分予定(そとぼうビィラ)
支部長意見交換会 8月27日(木)19時から20時30分予定(そとぼうビィラ)
- 日本学生連盟からの全日本サーフィン選手権大会出場について
 - (1)第50回全日本サーフィン選手権大会の出場枠算出については2014年度12月31日現役学生の登録数で2015年度出場枠を算出する。(大学支部登録状況(現役学生のみ))

ジュニア 3 名、メン 99 名、ロングウィメン 1 名、ガールズ 2 名、ウィメン 14 名、
BB ウィメン 2 名 計 121 名 (2014 年度現役学生登録数)

(2) 現役学生は会員期間を 2015 年 5 月 1 日から 12 月 31 日とする。

(3) 二重登録について

- ・ 6 月 13 日 (土)・14 日 (日) 春季学生選手権大会が学連支部の支部予選となります。(南房総市千倉海岸予定)
- ・ 春季学生選手権大会前に既存支部の支部予選を行い、通過した選手がその支部の代表とする。但し、春季学生選手権大会にも参加できるが、勝ち上がったとしても学連支部の代表にはなれません。
- ・ 春季学生選手権で出場権を得た選手は学連支部からの出場とする。

(4) その他

- ・ 現役学生の継続はできません。
 - ・ OB 会員は現存支部との二重登録はできません。
 - ・ 学連支部の会員は、日本学生サーフィン連盟に加盟している大学しか登録できません。
- h. 全日本選手権の支部長交通費半額負担制度は廃止して、2015 年度は支部活動費としてお支払いします。(2014 年 12 月 31 日までの正会員登録数を算出基準として総額 100 万円を 4 月末までには振り込みにてお支払します。なお、支部活動費詳細はオフィシャルサイトで発表します。また、12 月末に活動報告書の提出を義務とします。)

3. 第 50 回全日本サーフィン選手権大会の出場資格と出場枠算出手順について

・ 第 50 回全日本サーフィン選手権大会の出場資格

a. 第 50 回全日本サーフィン選手権大会の出場資格は 2014 年 11 月 1 日から 2014 年 12 月 31 日までの正会員登録者のみ出場資格があります。

出場枠算出は 2014 年 12 月 31 日までの正会員登録者を対象としています。(補欠枠、トライアル出場者も同様とします)

b. 例外規定

日本学生連盟からの登録に関しては、4 月 1 日から 5 月 31 日 (新入生及び学生加入期間) の現役学生登録者として春季学生選手権 (予選) に出場できます。予選通過者は第 50 回全日本サーフィン選手権大会に出場できます。

c. 正会員のチーム移籍に関しては、第 50 回全日本サーフィン選手権大会終了までは移籍はできません。但し、同支部内の移籍は可能です。

d. 第 50 回全日本サーフィン選手権の出場枠は、2015 年 3 月 3 日に NSA オフィシャルサイトへ掲載しました。正選手枠、補欠枠及びトライアル出場支部を 4 月上旬には NSA オフィシャルサイトに掲載しますので、各支部長は必ず確認をお願いします。

e. 原則として、支部予選大会は 3 月 1 日以降に開催をお願いします。

なお、2015 年 5 月 31 日～6 月 7 日の ISA 世界選手権への派遣選手は支部予選免除の該当者はいません。(シード選手及びプロ選手です)他の ISA 国際大会は 9 月後半以降なので対象外です。

- f. 本選のエントリー開始は7月中旬の予定です。トライアル、補欠枠の出場者についても、2014年12月31日までの登録者が対象となります。エントリーの詳細は、6月以降にNSAオフィシャルサイトで発表します。
- g. 開催地千葉いすみ市周辺のアクセス及び宿泊に関する情報(2015年4月後半掲載予定) 宿泊関連

4. 第33回全日本級別サーフィン選手権大会について

日時 2015年5月15日(金)～5月17日(日) 3日間
場所 愛知県田原市赤羽根町 大石海岸 他
エントリー期間 2015年3月25日(水)から4月15日(水)まで
出場資格 2015年3月26日までの取得したサーフィン検定の保持級で確定します。

5. 主催大会の改正点について

- a. 第23回ジュニアオープン・マスターズオープンサーフィン選手権大会の改正点
 - ・ 大会期間 2015年6月19日(金)～6月21日(日) 3日間になります。
場所 静岡県磐田市豊浜海岸
 - ・ 第23回ジュニアオープンサーフィン選手権大会(2015)
開会式は6月20日になります、15歳以下のクラスは競技開始を6月20日からになります。(義務教育期間を配慮)
 - ・ 18歳以下の会員外選手(日本国籍を有するプロ選手)の参加ができます。
 - (1) 大会エントリー期間内に正会員及びプロ選手の可とする。
 - (2) 正会員以外はNSA年齢基準に沿う方のみオープン会員を自動加入として、所在地、性別、国籍明記する。
 - (3) エントリー費は13,000円とする。
 - (4) 決勝進出したプロ選手は強化指定選手とする。
- b. 第12回マスターズオープンサーフィン選手権大会(2015)について
 - ・ 競技開始は6月19日から開始します。(開会式は6月20日)
 - ・ 大会期間が3日間になります。
 - ・ 競技クラスにロングボードマスタークラス(45歳以上)を追加しました。
 - ・ ロングボードマスタークラスの新設に伴い、全日本選手権におけるロングボードメンクラスのポイントが加算されます。
 - ・ シニアマスタークラスのシード制の導入、シード選手は2日目からの出場になります。
 - ・ シード制の詳細について
 - a. 第1ラウンドのヒート人数を(3人から5人)で柔軟に対応する。
 - b. 第1ラウンド数でシード選手数が決まるので第1ラウンド数は変更できません。
 - c. シード選手はエントリー選手内のシニア及びマスタークラスの統合ランキングから上位クラス32名とする。
 - d. エントリー期間外の欠員補充できません。

- e. 下位 32 位が複数同位の場合 グラチャンの選考基準を採用する。
- ・シニアマスタークラスのみシード制を採用します。
エントリー160名+シード選手 32名
R1 160名 32ヒート(5人) R2 64名 16ヒート(4人)
R3 64名 16ヒート(4人) 32名(勝ち上がり)
32名(シード選手はエントリー者内の2014年度統合ランキング上位32位、欠員の場合にはエントリー者の上位(33位以下)から繰り下げる)
R4 32名 8ヒート(4人)
R5 16名 4ヒート(4人) クォーターファイナル
R6 8名 2ヒート(4人) セミファイナル
R7 4名 ファイナル

c. 9th ALL JAPAN SURFING GRAND CHAMPION GAMES 2015 の改正点

- ・グラチャン出場枠は上位7戦の主催大会及び公認大会の合計ポイント 変更なし
- ・グラチャン出場枠に補欠枠が追加になります。
- ・グラチャン出場者のポイントは主催大会及び公認大会の上位7戦とグラチャンポイントを加えた計8戦の合計になります。(グラチャン出場者は8戦合計になります。)
- ・グラチャン補欠補充方法
 - a. 正規枠と補欠枠補充案について
 - b. 正規枠選手と補欠枠選手数(補欠枠数は昨年度欠員数を参考に算出)、にエントリー用紙を送付する。
 - c. 補欠枠選手には欠員数に応じて出場意志の確認後、エントリーを確定する。
 - d. パンフレット表記には補欠順位のみを記載する。入金は随時とする。

6. 2016、2017 年度主催大会の開催要望の受付について

- ・2016 年度の主催大会の開催要望受付期間 2015 年総会から 2015 年 8 月迄です。
- ・2016 年度主催大会は、2015 年度内に理事会にて申請内容を審査し年度内に発表します。
- ・2017 年度の主催大会の開催要望受付は、2015 年総会～2016 年 8 月定例会議迄とします。

7. 2015 年主催大会及び国際大会スケジュールについて(別紙 2)

8. 2015 年公認大会スケジュールについて(別紙 3)

9. 2015 年サーフィン検定スケジュールについて(別紙 4)